



基本目標3 「安全安心・実感とくしま」

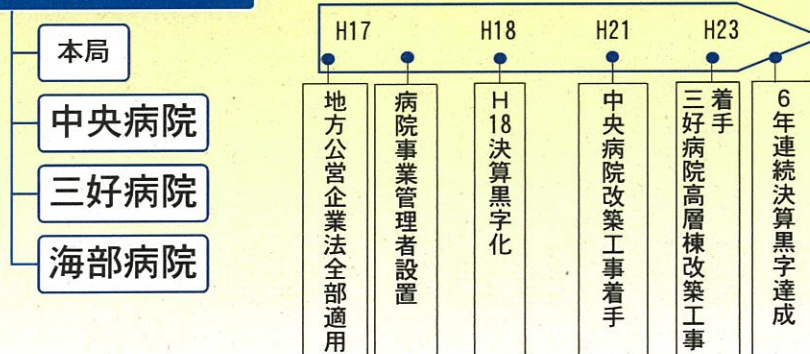
徳島県病院局



徳島県病院事業とは

➤ 県民の健康保持に必要な医療を提供するために設置された、地方公営企業

病院事業管理者



## 県立病院が担う医療は

- 不採算で特殊な医療
- 地域に不足する医療

= 政策医療 中央

三好

救命救急

がん

災害

へき地

### 病院事業基本理念

県民に支えられた病院として、  
県民医療の最後の砦となる

救命救急

小児・周産期

がん

災害

精神

へき地

海部

一般救急

災害

周産期

へき地

在宅

## いけるよ！徳島・行動計画 主要事業

安全安心・実感とくしま

しっかり医療とくしまづくり

- 県立病院の機能強化
- 県医療政策との連携による展開

中央  
病院

- ・「総合メディカルゾーン」の整備による医療・情報・教育の拠点化
- ・改築と「総合メディカルゾーン」としての機能整備
- ・徳島大学病院と連携した高度医療診療拠点の形成

三好  
病院

- ・高層棟の耐震改築を実施し、四国中央部の医療拠点としての機能整備
- ・新病院開院に向けて、がんの「放射線治療」を実施できる体制整備
- ・改築に関連して、准看護師の教育環境の整備

海部  
病院

- ・津波被害にも災害拠点として対処できるよう移転改築（H24改訂より）
- ・寄附講座の設置により医師確保と診療科拡充

# 県立中央病院関係 1

➤ 「総合メディカルゾーン」の整備による医療・情報・教育の拠点化

総合メディカルゾーン  
構想

医療機能連携と人的交流

高度専門医療の提供、医師の育成・確保

県全体の医療の質の向上を図る

中央病院

徳島大学  
病院



「総合メディカルゾーン」の整備による医療・情報・教育の拠点化	工 程			
	H23	H24	H25	H26
推進	→			
目標 小児救急医療拠点病院数【H21】1病院		→	2病院	
実績	1病院			
目標 徳島県に「ドクターヘリ専用機」を導入			導入・運航	
実績	検討			

- ★専門医研修資金貸与事業 (H21年度～)、小児医療支援センター設置 (H22. 4月～)
- ★中央病院の小児救急拠点病院化 → 小児科医師の確保が課題
- ★新病院はドクターヘリの基地病院 → 関西広域連合管内の救命率向上へ

# 県立中央病院関係 2

➤ 改築と総合メディカルゾーンとしての機能整備

中央病院改築と「総合メディカルゾーン」としての機能整備	工 程			
	H23	H24	H25	H26
建築工事	→	開院	外構工事	全体供用
目標 中央病院の改築【H21】工事着手		→	開院	
実績	建築工事			

改築事業進捗状況

H24. 6月 本館工事終了

H24. 9月 開院式

H24. 10月 患者移送後に  
診療開始

- ★本館工事が3ヶ月延長したものの、10月の開院に向けて順調に進行中

➤ 徳島大学病院と連携した高度医療診療拠点の形成

徳島大学病院と連携した高度医療診療拠点の形成	工 程			
	H23	H24	H25	H26
推進	→			
目標 中央病院の高度医療対応機器整備		整備		
実績	推進			

リニアック



- ★がんの早期発見に効果を持つ「PET-CT」や高精度放射線治療装置「リニアック」等、新病院の開院に向けて医療器械の整備を推進中

# 県立三好病院関係 1

➤ 高層棟の耐震改築を実施し、四国中央部の医療拠点としての機能整備

## 三好病院整備方針

- ◆改築の必要性  
高層棟の耐震化、低層棟も含めた施設の機能改善
  - ◆新病院の方向性  
「救急医療」や「がんの専門的医療」など高度医療機能の充実
- ↓
- ↓
- 県西部地域のみならず「四国中央部の医療の拠点」へ



	工 程			
	H23	H24	H25	H26
高層棟の耐震改築を実施し、四国中央部の医療拠点としての機能整備	建築工事			開院
目標 三好病院の改築	工事着手			開院
実績	工事着手			



H24.5.20 新高層棟起工式

- ★ H24. 3月に新高層棟建築工事着手。
- H26年夏頃の開院に向けて推進中

# 県立三好病院関係 2

➤ 新病院開院に向けて、がんの「放射線治療」を実施できる体制整備

	工 程			
	H23	H24	H25	H26
新病院開院に向けて、がんの「放射線治療」を実施できる体制整備	整備			→
目標 徳島県地域がん診療連携推進病院の指定	指定			
実績	指定			
目標 集学的治療				整備、実施
実績	建物工事着手			

## がんの「集学的治療」



- ★緩和ケア等の機能充実を図り、H24.4.1付で県地域がん診療連携推進病院の指定を受ける
- ★ H26年度のリニアックの整備に備え、治療医等の確保が課題

➤ 改築に関連して、准看護師の教育環境の整備

	工 程			
	H23	H24	H25	H26
改築に関連して、准看護師の教育環境の整備	整備			→
目標 教育環境の整備				整備
実績	検討			

- ★現病院敷地内に三好市医師会運営の准看護学院
- ★移転先について関係者間で協議

## 県立海部病院関係

➤ 寄附講座の設置により医師確保と診療科拡充

### 寄附講座

- ◆県が設置した「地域医療再生基金」を取り崩して実施する事業
- ◆県から徳島大学への寄附を財源に、各医療分野の研究業務と県立病院等におけるフィールドワークを実施



地域偏在・診療科偏在による医師不足を補う

寄附講座の設置により医師確保と診療科拡充	工 程			
	H23	H24	H25	H26
推進	→			
目標 県立海部病院を拠点とする徳島大学の講座 数 [H21]1講座				3講座
実績	3講座			

### 寄附講座による 常勤的医師数

中央	ER(救急)・災害	1名
	小児医療(委託講座)	1名
三好	地域外科	2名
海部	総合診療	3名
	産婦人科	2名
	脳神経外科	1名

★H23. 11月「地域脳神経外科診療部」設置 → 土曜日の救急受入再開へ

★外科・整形外科等の医師確保が課題

## 今後の徳島県病院事業は

- 3病院の改築は、ハード・ソフト両面で改革を図る大きなチャンス
- 改築事業を堅調に進め、3病院の機能強化を図る

県民医療最後の砦として  
「安全安心が実感できるとくしまづくり」に  
貢献

# 新県立中央病院

平成24年10月9日(月)  
オープン

